

ネットスケープ コミュニケーター4.0 裏ワザ30連発!

ナビゲーターの実績と幅広いプラットフォームへの対応で、根強い人気を誇るネットスケープ社のコミュニケーター4.0。WWWブラウザから電子メールソフトまで、これさえあればインターネットに必要なツールのほとんどがそろってしまう。このコミュニケーター4.0、実は本誌97年12月号に掲載の「IE4.0 ウラ技40連発」に負けず劣らず、多くのウラ技が隠されているのだ。そこで、開発者が遊びで作ったようなたわいもないものから「こんな使い方があったのか」と驚いてしまうような便利な機能まで、30のスーパーテクニックを一挙に紹介する。これで、あなたも最高のコミュニケーター使いになれる。



裏ワザ 1

「場所」欄から一発検索せよ!

通常は見たいページのURLを入力するナビゲーターの「場所」欄にある方法でキーワードを入れて「Enter」キーを押すと、その語句に関連するサイトを検索できる。

入力方法は2通り。1つのキーワードで検索するなら「+」スペース、「キーワード」の順に入力する。複数のキーワードで検索するならスペースで区切って語句を入力する。この場合は「OR」検索になる。

キーワードを入れて「Enter」を押すと、Excite、infoseek、Lycos、ネットスケープ社のNet

Searchのいずれかの検索サイトにランダムにジャンプして検索結果が表示される。残念なことに、日本語版でも英語サイトにジャンプするため、日本語のキーワードは使えない。今後の改良に期待しよう。



キーワードが2つならスペースで区切る



キーワードが1つなら「+」、スペース、語句の順に入れる

「場所」 「キーワード入力」 「Enter」

WWWブラウザ関連のワザ
電子メール関連のワザ
その他のコンポーネント関連のワザ

英語版4.04 (スタンダード版) または日本語版4.04 (スタンダード版) をセットアップした環境を前提にしている。

illustration: NANKIN



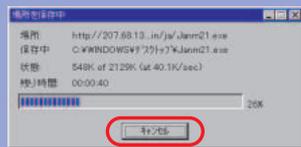
裏ワザ 2

ダウンロードを途中から再開せよ!

ダイアルアップユーザーにとっての大きな悩みの1つは、サイズが大きなファイルのダウンロードだろう。時間がかかるだけでなく、回線の切断などのトラブルを心配しなくてはならない。ところが、コミュニケーターはダウンロードが中断されてもその続きからやり直せる「レジューム機能」に対応した。ウェブサーバーがHTTP 1.1に対応している必要があるが、最近ではマイクロソフト社のサイトをはじめ多くのサーバーがこの条件を満たしている。

そこで、失敗しないレジューム機

能の使い方を紹介しよう。ポイントは1つ。何らかのトラブルでダウンロードが中断されたと思ったら、すぐに「場所を保存中」ダイアログの「キャンセル」ボタンを押すこと。強制終了するなど、これ以外の方法でダウンロードを中断してもレジューム機能は動かない。注意してほしい。



「場所を保存中」 「キャンセル」

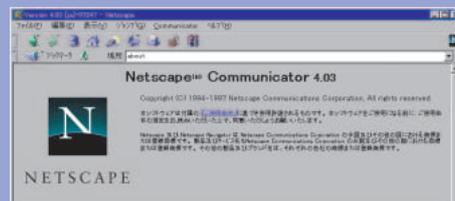


裏ワザ 3

バージョン情報を表示させろ!

検索もできるナビゲーターの「場所」欄には、ユーザーにとって役に立つ情報を呼び出す機能が多く隠されている。

「about:」と入力して「Enter」キーを押してみよう。バージョン情報や組み込まれている各種プラグインの著作権などが表示される。



「場所」 「about:」 「Enter」

裏ワザ

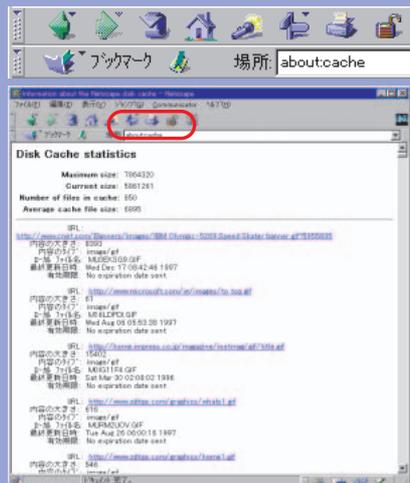
4

過去に訪れたページや画像を表示させろ！

過去に訪れたページのデータは「キャッシュ」と呼ばれる一時保存場所に格納されている。通常はコミュニケーションをセットアップした「Netscape」フォルダーの中の「User」「プロファイル名の付いた

フォルダー」 「Cache」フォルダーの中にある。ただし、保存の際にファイル名がアルファベットや数字に変更されるため、どのファイルがどのページのものなのかがまったく分からなくなっている。

それでは、「場所」欄に「about:cache」と入力して「Enter」キーを押してみよう。なんと、保存されているページや画像ファイルがどのサイトのものかが詳細に表示される。さらに、このリンクをクリックすると、インターネットに接続しなくてもそれぞれのページや画像を見られるのだ。このワザをマスターすれば、オフラインキャッシュリーダーも必要なくなるはずだ。



「場所」 「about:cache」 「Enter」



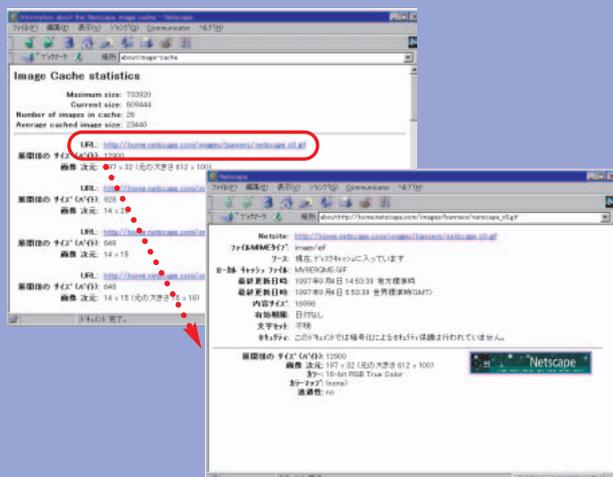
裏ワザ

5

キャッシュからほしい画像だけを抜き出せ！

ホームページの画像を収集しているという人にうれしい裏ワザを1つ。「裏ワザ4」の応用編だ。「場所」欄に「about:image-cache」と入力して「Enter」キーを押してみよう。今度は、キャッシュされているファイルの中からGIFや

JPEGなどの画像情報だけを表示してくれる。どのサイトにあったものが、元のファイル名は何だったかなどうれしい情報が満載だ。もちろん、リンクをクリックするとオフラインでもそれぞれの画像が見られる。



「場所」 「about:image-cache」 「Enter」

裏ワザ

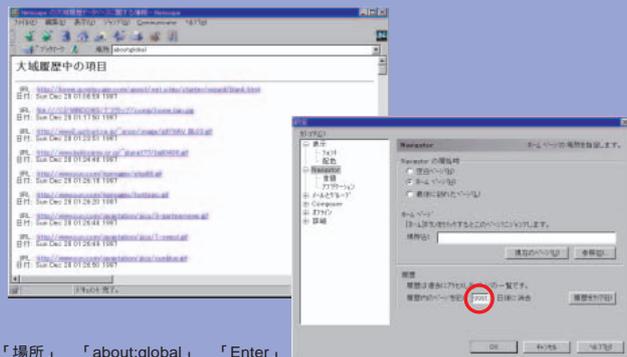
6

過去にアクセスしたファイルの情報を表示させろ！

過去にどんなサイトを見たかは「履歴」を見れば分かる。それでは、画像ファイルなども含めて「過去にアクセスしたファイル」の情報はどうすれば分かるだろうか。

「場所」欄に「about:global」と入力して「Enter」キーを押してみよう。過去にアクセスしたことがあるファイルのURLを日付と時間付きで表示してくれる。

過去といっても「編集」メニューの「設定」「Navigator」で設定した日数分ということになる。もちろん、この数は増やすことが可能だ。ただし、あまり増やしすぎると膨大な量の履歴情報を読み込むことになるので、内容が表示されるまでに時間がかかる。ほどほどにしておこう。



「場所」 「about:global」 「Enter」

裏ワザ

7

使用許諾契約書を表示させろ！

あまり役に立たないかもしれないが、マニアなら押さえておきたい裏ワザを1つ。「場所」欄に「about:licence」と入力して「Enter」キーを押す。「NETSCAPE クライ

アント・ソフトウェア・エンド・ユーザー使用許諾契約」が表示される。セットアップの際に読み飛ばした人は、目を通しておくのもいいかもしれない。

「場所」 「about:licence」 「Enter」

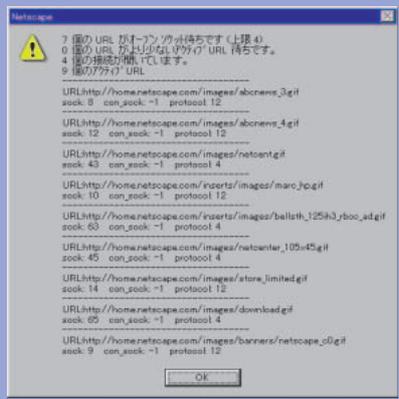
裏ワザ 8

データ転送状況を表示させる！

回線が混んでいるなどの理由で、見たいページがなかなか表示されないことがある。こんなとき「今、どんなファイルを読み込んでいるのか、あといくつかのファイルが残っているのか」などの情報を知りたいと思ったことはないだろうか。

下図のようなダイアログにデータの転送状況が表示される。

ウィンドウなら「Control」キー、「Alt」キー、「t」を同時に、マックなら「Control」キー、「Option」キー、「t」を同時に押してみよう。



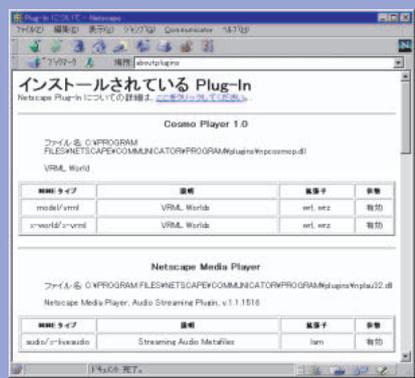
WIN : 「Control」+「Alt」+「t」
MAC : 「Control」+「Option」+「t」

裏ワザ 9

セットアップされているプラグインを調べろ！

現在、どんなプラグインがセットアップされているかは「ヘルプ」メニューの「Plug-in について」を選べば分かる。

これにも裏ワザがある。「場所」欄に「about:plugins」と入れて「Enter」キーを押せばいい。これちょっとマニアックかも。



「場所」欄に「about:plugins」
「Enter」

裏ワザ 10

スーパーリロード機能を活用せよ！

プロキシ経由でインターネットに接続している場合、ナビゲーターの「再読み込み」ボタンを押してもプロキシ内のデータを読むなどの理由で、完全にページをリロードできないことがある。ホームページを作成する際に起こる、ページを編集して保存したにもかかわらず「再読み込み」ボタンを押しても変更が反

映されないという現象もこれが原因となっている。こんなときは、ウィンドウなら「Shift」キーを、マックなら「Option」キーをそれぞれ押しながら「再読み込み」ボタンを押してみよう。これで、完全なリロードができるはずだ。一般にこの機能は「スーパーリロード」と呼ばれている。

WIN : 「Shift」+「再読み込み」
MAC : 「Option」+「再読み込み」



裏ワザ 11

ページの構造を表示させる！

「about:」コマンドを使った裏ワザをもう一つ。適当なページにアクセスしたら「場所」欄に「about:document」と入れて

「Enter」キーを押してみよう。そのページがどんな構造になっているか、ファイルサイズはどのくらいか、最終更新日時、キャッシュされているかどうかなど、詳細なドキュメント情報が見られる。

ホームページ作成や画像の収集などに役立つこと間違いなし。



「場所」欄に「about:document」
「Enter」

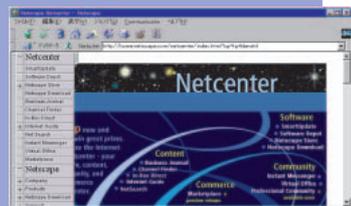
裏ワザ

12

ステータスバーを隠せ!

ノートパソコンなどでWWWブラウザを使用する場合、余計なツールバーなどをなくしてできるだけ画面を広くしておきたい。コミュニケーターではツールバーはボタン1つで折りたためるようになっているが、画面下部のステータスバーを隠すためのメニューはない。なんとかこれを消すことはできないか。

ウィンドウズなら「Control」キー、「Alt」キー、「s」キーを同時に、マックなら「Control」キー、「Option」キー、「s」キーを同時に押してみよう。これでステータスバーが消えるはずだ。もう一度表示させたい場合も、同じキーを押すだけ。これは結構使えるはずだ。



WIN: 「Control」+「Alt」+「s」
MAC: 「Control」+「Option」+「s」



裏ワザ

13

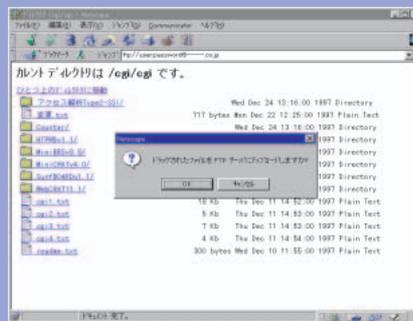
パスワードが必要なFTPサーバーにファイルをアップロードせよ

ナビゲーターにはFTPサーバーにファイルをアップロードする機能が付いている。サーバーにアクセスして任意のディレクトリーに移動したらメインのウィンドウにアップロードしたいファイルをドラッグアンドドロップする。操作はこれだけだ。

FTP専用ソフトを使うよりもずっと手軽にできる。

ただし、プロバイダーがホームページ用に開放しているFTPサーバーにログインするような場合、ユーザーIDとパスワードが必要になる。こんなときに役立つワザを紹介しよう。

「場所」欄に「ftp://ユーザーID:パスワード@xxxx.co.jp/user/」の形式でFTPサーバーのURLを入れる。これで、一発アクセスが可能だ。



「場所」 「ftp://ユーザーID:パスワード@xxxx.co.jp/ディレクトリー名」 「Enter」

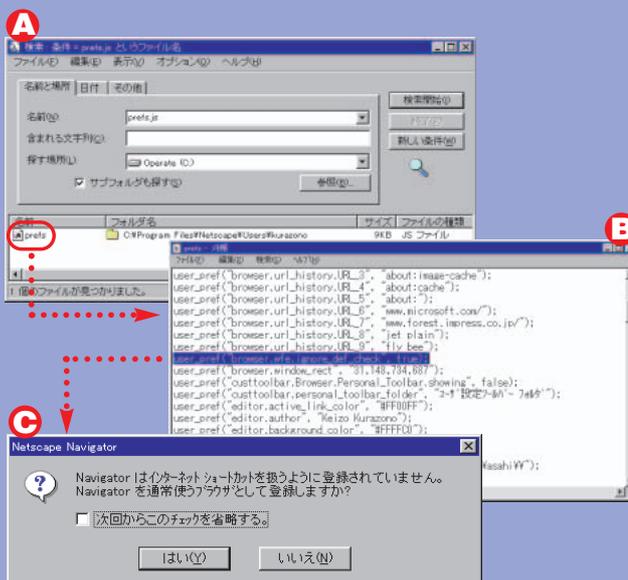
裏ワザ

14

「通常使うブラウザ」の登録画面を復活させる!

1台のコンピュータにIE4.0とコミュニケーターなど2種類のWWWブラウザをセットアップしていると、「名前」の欄に「prefs.js」と入れる。「探す場所」でコミュニケーターをセットアップしたハードディスクを選んで「検索開始」を押す(図A)。「prefs.js」が見つかったらメモ帳やエディターなどでこれを開く。次に、「user_pref("browser.wfe.ignore_def_check", true);」という1行を見つけて削除しよう(図B)。これで、再び「通常使うブラウザ」のダイアログが表示されるようになる(図C)。

ユーから「検索」「ファイルやフォルダ」を選んで、「名前」の欄に「prefs.js」と入れる。「探す場所」でコミュニケーターをセットアップしたハードディスクを選んで「検索開始」を押す(図A)。「prefs.js」が見つかったらメモ帳やエディターなどでこれを開く。次に、「user_pref("browser.wfe.ignore_def_check", true);」という1行を見つけて削除しよう(図B)。これで、再び「通常使うブラウザ」のダイアログが表示されるようになる(図C)。



「prefs.js」「user_pref("browser.wfe.ignore_def_check", true);」「削除」

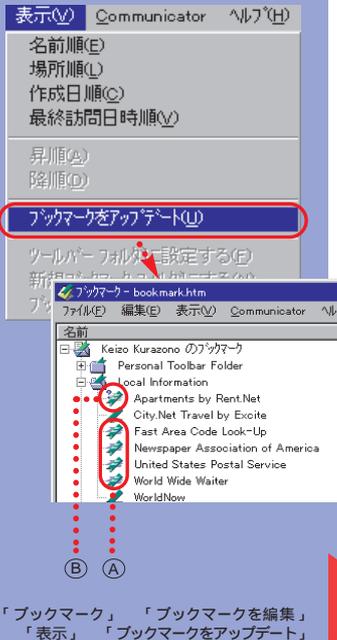
ウィンドウズの「スタート」メニ

裏ワザ 15

ページの更新をチェックせよ！

コミュニケーターの「ブックマーク」機能がかなり強化されたことは知っているだろうか。その中の1つ「ページの更新チェック」機能を紹介しよう。

インターネットに接続した状態でナビゲーターの「ブックマーク」から「ブックマークを編集」を選ぶ、「ブックマーク」ウィンドウが表示されたら「表示」メニューから「ブックマークをアップデート」を選ぶ。これで、登録されているサイトが更新されているかどうかを調べてくれる。変更があったサイトはアイコンが図Aのように変わる。また、変更があったかどうか不明なサイトはアイコンが図Bのようになる。この場合はURLが変わっている可能性があるため実際にアクセスして調べてみよう。



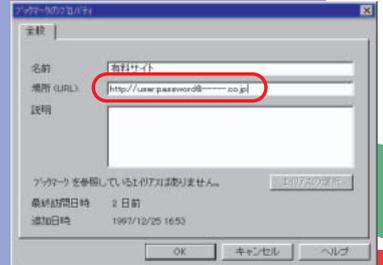
裏ワザ 16

パスワードが必要なサイトへのブックマークを作れ！

有料サイトの購読などパスワードが必要なサイトの場合、ブックマークにパスワードを埋め込んでしまうと便利だ。

ナビゲーターの「ブックマーク」から「ブックマークを編集」を選ぶ。パスワードを設定したいサイトのアイコンを選んで右クリックする。「ブックマークのプロパティ」を選び、「場所」欄の「http://」のあとに「ユーザー名:パスワード@」を挿入

して「OK」を押そう。これでダイアログなしに直接アクセスできるようになる。



「ブックマーク」 「ブックマークを編集」 「右クリック」 「ブックマークのプロパティ」



裏ワザ 17

複数のコンピュータでブックマークを共有せよ！

デスクトップとノートパソコンなど2台のコンピュータを使い分けている場合、ブックマークを同じ内容にしておきたい。もし、それぞれのコンピュータがLANなどで接続されていれば、次の裏ワザが使える。ナビゲーターの「ブックマーク」から「ブックマークの編集」を選ぶ。「ファイルメニュー」から「ブックマークを開く」を選び、ダイアログでネットワーク上にあるもう1台のコンピュータの「bookmark.htm」を選ぶ(コミュニケーターをセット

アップした「Netscape」フォルダーの中の「User」「プロファイル名の付いたフォルダー」内にある。「開く」を押せば、ブックマークの中身が別のコンピュータのものに入れ替わる。ナビゲーターを再起動しても、常に最後に選んだブックマークファイルを開いてくれる。もちろん、サイトの追加や削除もしっかり反映される。グループ内でサーバー上にあるブックマークを共有するなどの応用も考えられる。

ブックマークをマージせよ！

2台のコンピュータで別々に使用していたブックマークを1つにまとめたい。友人からもらったブックマークファイルを自分のものと合体させたい。

こんなときは、ナビゲーターの「ブックマーク」から「ブックマーク

の編集」を選ぶ。「ファイルメニュー」から「インポート」を選ぶ。ダイアログで、取り込みたいブックマークファイルを選んで「開く」を押す。これで、2つのブックマークが1つにまとめられる。



「ブックマーク」 「ブックマークの編集」 「ファイル」 「インポート」

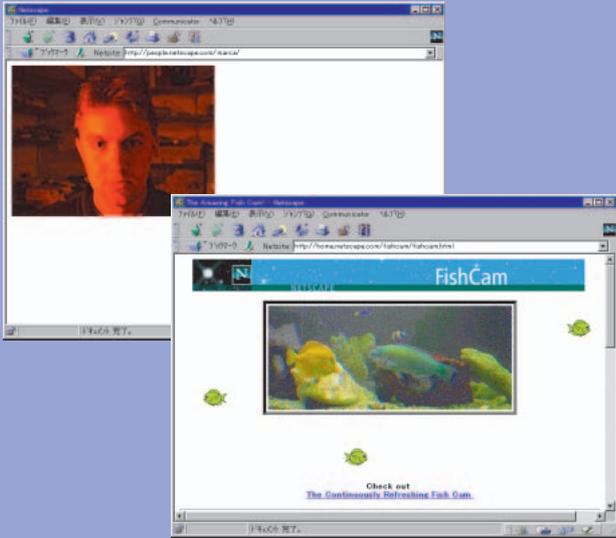


裏ワザ 19

ネットスケープ社の水槽で泳ぐ熱帯魚を見よ！

ちょっとした休憩にぴったりの裏ワザを2つ。ナビゲーターを起動してウィンドウズなら「Control」キー、「Alt」キー、「f」を、マックなら「Control」キー、「Option」キー、「f」キーを同時に押してみよう。ネットスケープ社の水槽で熱帯魚が泳いでいるのが見られる。

ナビゲーターの生みの親ともいえるマーク・アンドリーセン氏に会いたくならなかったら？「場所」欄に「about:marca」と入れて「Enter」キーを押してみよう。今よりも痩せていてハンサムな氏の写真が見られる。



【熱帯魚】
WIN : 「Control」+「Alt」+「f」
MAC : 「Control」+「Option」+「f」
【マーク・アンドリーセン】
「場所」 「about:marca」 「Enter」

裏ワザ 20

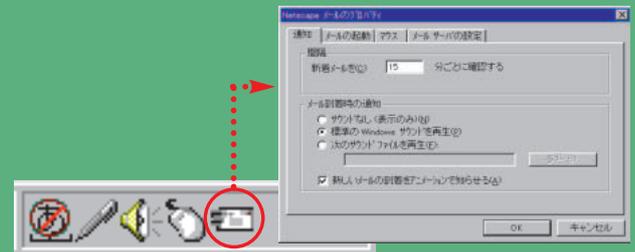
受信メールを自動チェックせよ！

コミュニケーターの便利な機能のいくつかは「スタート」メニュー「プログラム」「Netscape Communicator」「Utilities」に収められている。メッセージユーザーには「Netscape Mail Notification」がおすすめだ。

Mail Notification を起動するとタスクトレイに常駐する。このアイコンを右クリックして「オプション」

を選ぶと「Netscape メールのプロパティ」ウィンドウが表示される。ここで、新着メールを何分ごとに確認するかを設定すれば、受信メールを自動的にチェックできる。

メッセージの起動もアイコンをダブルクリックするだけ。右クリックから「新しいメッセージ」を選ぶと、メッセージを起動せずに新規メールを作成して送信できる。



「スタート」「プログラム」「Netscape Communicator」「Utilities」「Netscape Mail Notification」



裏ワザ 21

同一プロファイルを複数のコンピュータで共有せよ！

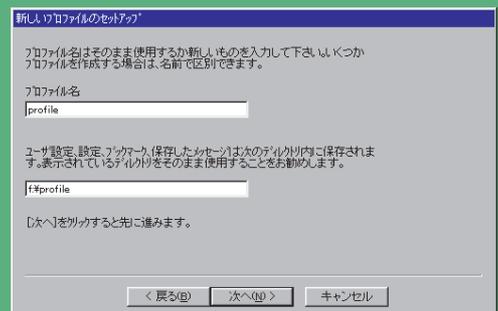
コミュニケーターでは、アプリケーションの設定やブックマーク、電子メールメッセージ、ニュースグループの記事などを「プロファイル」として1つのフォルダーに保存してある。ノートパソコンとデスクトップなど2台のコンピュータでプロファイルフォルダーを共有すれば、両方でまったく同じ環境のコミュニケーターを使えるようになる。

まず、準備としてプロファイルを保存してあるコンピュータの「Program Files」「Netscape」

「Users」フォルダーをフルアクセスで共有設定しておく。さらに、「Users」フォルダーの中にあるフォルダーの名前（通常は自分の姓になっている）を控えておこう。

設定が終わったら、プロファイルを保存していない側のコンピュータで先に共有した「Users」フォルダーにネットワークドライブ名を割り当てておく。次に「裏ワザ20」で紹介した「Utilities」の中の「User Profile Manager」を起動する。「新規作成」を押して「名前」

「電子メールアドレス」を入れて「次へ」を押す。「プロファイル名」に適当な名前を入れる。その下の欄に「(ネットワークドライブ名):¥(Userフォルダーの中のフォルダー名)」を入れる。あとは、必要事項を入れていけば完了だ。



「スタート」「Netscape」「Utilities」「User Profile Manager」

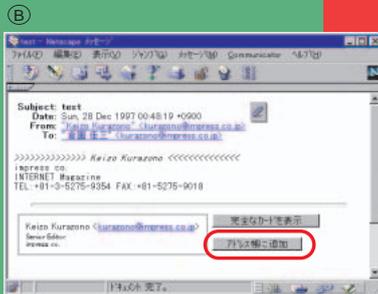
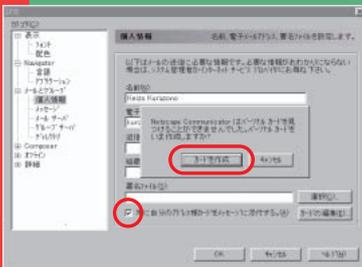
裏ワザ 22

vCard をアドレス帳に読み込め!

メッセージやナビゲーターの「編集」メニューから「設定」「メールとグループ」「個人情報」を選んで、「常に自分のアドレス帳カードをメッセージに添付する」にチェックを付ける。次のダイアログで「カードの作成」を押して自分の個人情報を記入しておく(図A)。これで、メッセージを送信すると「vCard」という形式の名刺のようなファイルが添付されるようになる。

受信する側も同じメッセージを使用している場合は、図Bのようなウィンドウが表示されて「アドレス帳に追加」を押すと送信者の情報が自分のアドレス帳に追加される。

IE4.0に付属のアウトLOOKエクスプレスをvCard機能に対応している。今後は、広く使われる可能性があるので使い方をマスターしておくに損はない。



裏ワザ 23

IE4.0 からメッセージャーを起動せよ!

ホームページにあるメールアドレスへのリンクをクリックすると、WWW ブラウザーに付属のメールソフトが起動する。では、IE4.0からメッセージャーを起動したい場合はどうするか。

まず、IE4.0に表示されたメールアドレスのリンクをデスクトップにドラッグアンドドロップする。デスクトップにできたアイコンを今度は

コミュニケーターアイコンにドラッグアンドドロップする。これだけで、メッセージャーの新規作成ウィンドウが起動する。



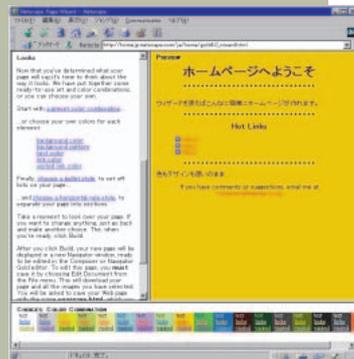
裏ワザ 24

ウィザードを使ってホームページを簡単作成せよ!

ホームページを手軽に作れるうれしいワザを紹介しよう。

ナビゲーターの「ファイルメニュー」から「新規作成」「ウィザードでページを作成」を選ぶ。「NETSCAPE PAGE WIZARD」というページが表示されるので「START」ボタンを押す。左のフレームのリンクをクリックして「ページタイトル」「リンク」「背景の色」などを選んでいく。すべて設定し終わったら「Build」ボタンを押そう。これでホームページの完成だ。「ファイル」メニューから「ページを編集」を押すと、コンポーザーが起動してページを読み込む。「ファイル」メニューから「名前を付けて保

存」を選べば、画像も含めてすべてのファイルがハードディスクに保存される。



「ファイル」「新規作成」「ウィザードでページを作成」

裏ワザ 25

ワンタッチでページを丸ごと保存する

気に入ったページを画像ファイルごと簡単に一発保存する方法を紹介しよう。

ナビゲーターでページを表示させたら「ファイル」メニューから「ページを編集」を押す。コンポーザー

が起動してページのデータを読み込む。「ファイル」メニューから「名前をつけて保存」を選ぶと、一瞬にして画像も含めたすべてのファイルが保存される。

裏ワザ 26

Java アプレットの状態を監視せよ!

ホームページ用に作成したJava アプレットがうまく動作しない場合、どこに問題があるかを調べなくてはならない。こんなときは「Communicator」メニューから「Java Console」を起動しよう。起動したら、まず「?」と入力す

る。いくつかのコマンドが表示されるので、これを1つずつ入れていけば問題点が見つかるはずだ。また、Java アプレットを使ったページにアクセスした際に動作が変だと感じたらJava コンソールで調べてみるという使い方もできる。

裏ワザ 27

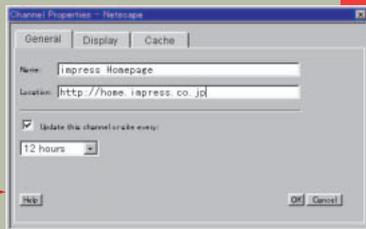
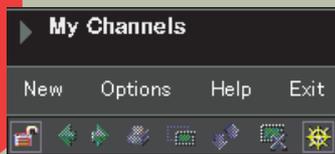
ネットキャスターでホームページを録画せよ！

ブッシュ型クライアントとしてのネットキャスターは、チャンネルを登録してコンテンツを配信してもらうという使い方が一般的だが、ここではホームページ録画ツールとしての活用をおすすめしたい。

ネットキャスターを起動したら「New」ボタンを押す。「General」タブをクリックしてサイト名とURLを入れる。更新時間もここで設定できる。「Display」タブの「Display Options」は「NavigatorWindow」にしておくほうがいいだろう。

「Cache」タブでは何リンク分ダウンロードするかを決められる。すべて設定し終わったら「OK」を押す。チャンネルバーの「My Channel」を押すと登録したサイト名が表示されているはずだ。これを右クリックして「Start Update」を選ぶとダウンロードが始まる。赤い点の動きが止まったらダウンロード完了だ。

オフラインで登録したサイトを見る場合は、ナビゲーターの「ファイル」メニューから「オフラインにする」を選んでおこう。



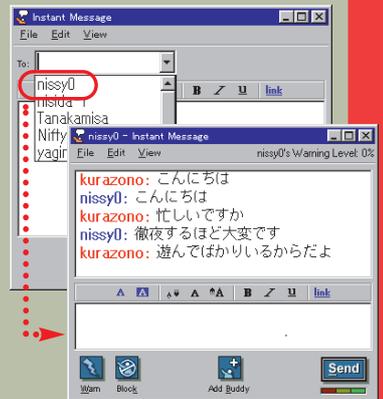
「NetCaster」 「New」

裏ワザ 28

AOLインスタントメッセンジャーで日本語チャットをせよ！

英語版4.04に付属の「AOLインスタントメッセンジャー」は、AOL会員とのチャットが楽しめるコミュニケーションツールだ。英語版のためAOL会員とのチャットは英語に限られるが、ピアーツーピアで接続すれば日本語チャットが楽しめる。最初の起動時に「Sign On」ボ

タンを押して「Screen Name」を登録する。これをチャットしたい相手に伝えておく。「IM」ボタンを押し、「To:」に相手のScreen Nameを入れてメッセージを送れば日本語チャットの始まりだ。301ページに掲載の「ICQ」と併用すれば盛り上がること間違いなしだ。



裏ワザ 29

コミュニケーターツールをワンタッチで切り替える！

コミュニケーターには多くのツールが含まれている。ナビゲーターでホームページを見ながらメッセンジャーでメールを読み、コンポーザーでページを保存する。これだけでデスクトップはウィンドウだらけになる。「Alt」キーと「Tab」キーでアプリケーションを切り替える方法も

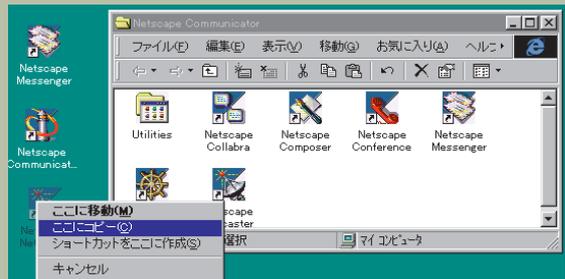
あるが、もっと効率よくコミュニケーター関連のウィンドウだけを切り替える裏ワザを紹介しよう。複数のウィンドウを表示させて「F6」キーを押す。たったこれだけだ。使ってみると意外と便利なのに気付くはずだ。

裏ワザ 30

使いたいアプリケーションだけを起動せよ！

メッセンジャーやコンポーザーをナビゲーターの「Communicator」メニューから起動するのは面倒だと思ったことはないだろうか。メールを読みたいだけなのにWWWブラウザを起動するのは確かに効率が悪い。「スタート」メニューをたどっていくのもあまりスマートではない。この問題の最も簡単な解決法を

紹介しよう。「スタート」メニューナビゲーターの「Communicator」メニューから起動するのは面倒だと思いたいものだけをデスクトップにコピーしてしまうのだ。デスクトップを右クリックして「新規作成」から「ショートカット」を選ぶ方法ではショートカットを作れないので注意しよう。





[インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ] ご利用上の注意

このPDFファイルは、株式会社インプレスR&D(株式会社インプレスから分割)が1994年～2006年まで発行した月刊誌『インターネットマガジン』の誌面をPDF化し、「インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ」として以下のウェブサイト「All-in-One INTERNET magazine 2.0」で公開しているものです。

<http://i.impressRD.jp/bn>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、URL、団体・企業名、商品名、価格、プレゼント募集、アンケートなど)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真の撮影者、イラストの作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は収録されていない場合があります。
- このファイルやその内容を改変したり、商用を目的として再利用することはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用する際は、出典として媒体名および月号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレス R&D)、コピーライトなどの情報をご明記ください。
- オリジナルの雑誌の発行時点では、株式会社インプレス R&D(当時は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めましたが、すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接のおよび間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

このファイルに関するお問い合わせ先

株式会社インプレスR&D

All-in-One INTERNET magazine 編集部

im-info@impress.co.jp